

01. WordPress の基本

WordPress は、世界で最も愛されている CMS（コンテンツ管理システム）です。

ブログとして誕生した WordPress は、いくつかのバージョンアップを経て通常の Web サイトやポータルサイトなどを作る事が出来るようになりました。

また、当時 Google の検索エンジン担当だったマット・カツツ氏が「WordPress は SEO に必要な項目のほとんどを網羅している」と発言したことから人気が出て現在では世界中の Web サイトのうち 32%、CMS に限れば 59.5% のシェアを持つと言われています。

(出典：<https://w3techs.com/technologies/details/cm-wordpress/all/all>)

しかし、WordPress は機能が多すぎて全てを覚えることは大変です。

ここではブログを作る上で必要なことを抜粋して説明していきます。

このテキストでは、*https://example.com/* という URL で WordPress を運用していると仮定して説明します。ご自身のサイトの URL に置き換えて読んでください。

01.01 管理画面

WordPress はサーバーインストール型の CMS ですので、管理画面にブラウザを通して接続することが可能です。

<https://example.com/wp-admin/> にアクセスしてください。

ログインしていれば管理画面に、していなければログイン画面にリダイレクトされます。



① アドミンバー

ログインしている状況だとフロント画面（実際にユーザーに見えるサイトの部分）にも表示されます。

フロント画面と管理画面の移動の為のリンクやユーザーページ、投稿などの編集画面へのリンクなどが表示されます。

② サイドメニュー

管理画面のメインナビゲーションです。

管理画面の各ページへのリンクが羅列されています。

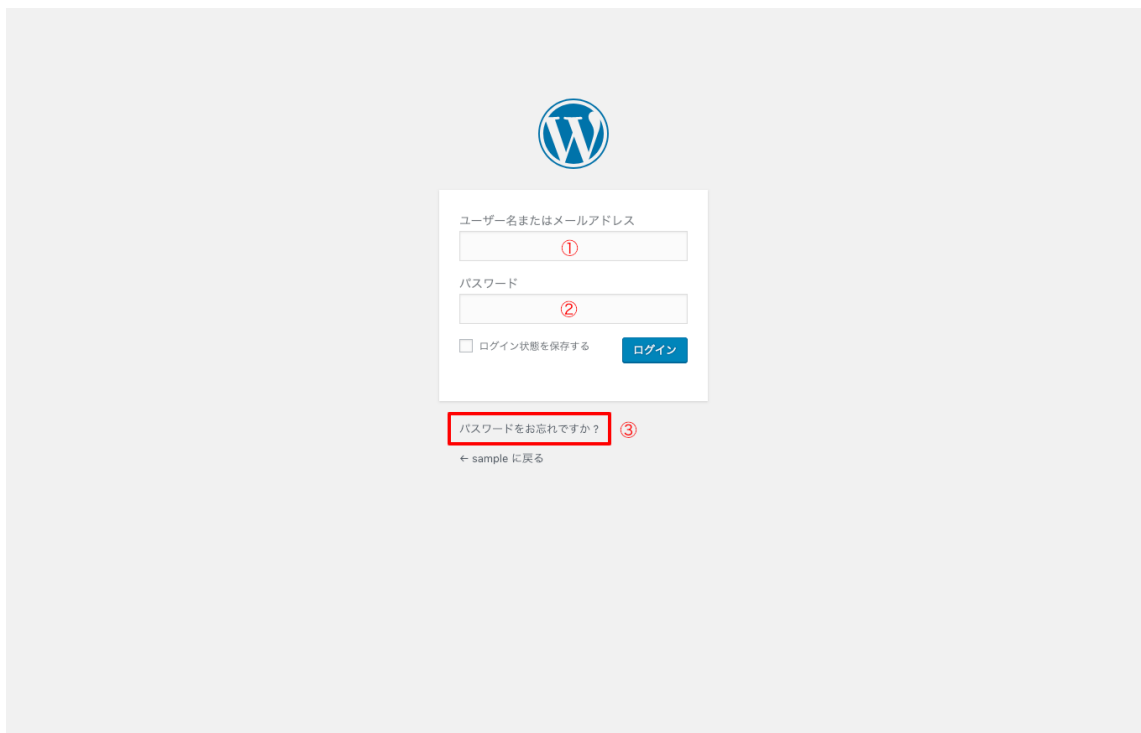
③ 表示オプション

管理画面のページに表示する項目を選ぶ事が出来ます。

説明の中の画像にあるのに自身のサイトではない項目があった場合はここを確認してみてください。チェックが外れている物は表示されませんのでチェックを入れて下さい。

01.02 ログイン・ログアウト

<https://example.com/wp-admin/>にアクセスした際にログインしていない状態だとログイン画面へ移動します。



- ① ユーザー名、もしくはメールアドレスを入力してください。
- ② パスワードを入力して「ログイン」ボタンを押下して下さい。
- ③ もし、パスワードを忘れてしまった場合は、このリンクをクリックするとパスワードを再設定することが出来ます。

01.03 WordPress の投稿について

WordPress には「投稿」と「固定ページ」という投稿タイプがあります。

ブログ記事などの追加していくコンテンツは「投稿」に、運営者情報やお問い合わせフォームなどさほど更新しないコンテンツは「固定ページ」でページを作成します。

02. ブログ記事の投稿

ブログ記事の投稿の説明をします。

その前にカテゴリの設定を行きましょう。カテゴリとは記事を分類する事が出来る機能です。ユーザーに記事を探しやすくするために設定してください。

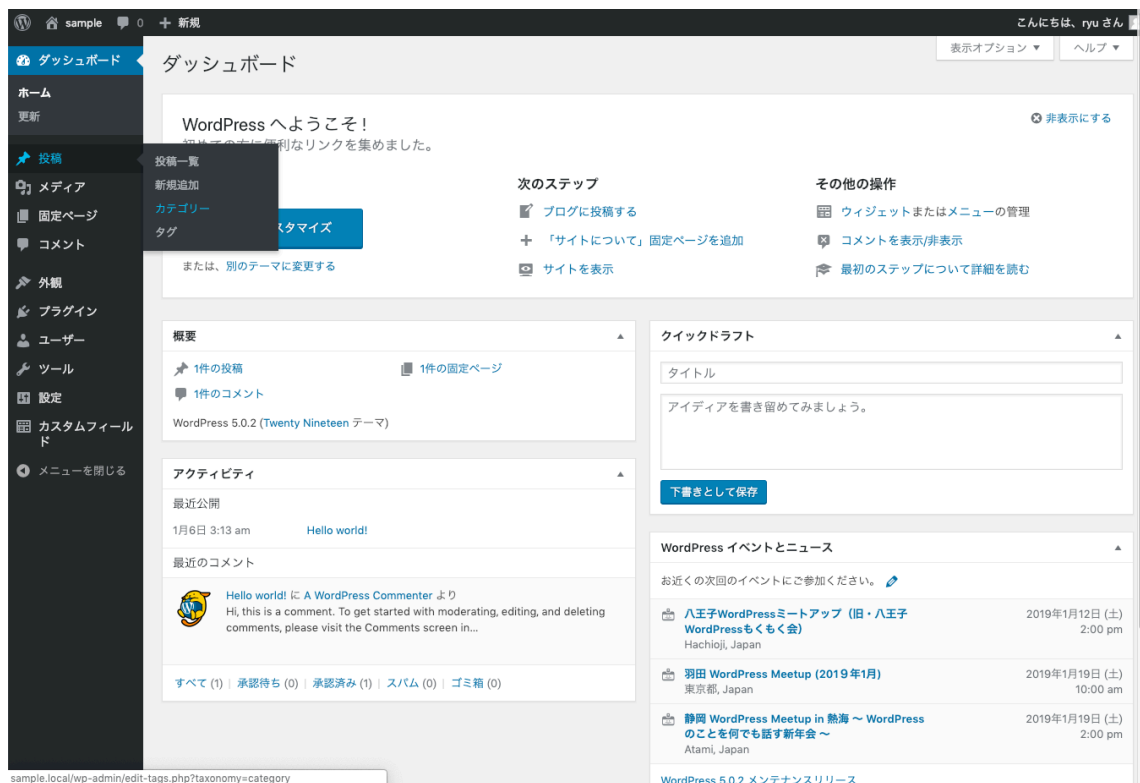
02.01 カテゴリ・タグの追加・編集

WordPress の投稿では「カテゴリ」と「タグ」という2つの分類が最初からついています。

2つとも記事を分類することには変わりはないのですが「カテゴリ」は、「親カテゴリ」「子カテゴリ」のように分類に階層を作る事が可能です。

「カテゴリ」は、記事に対して必ず一つ設定しなくてはなりません。

「タグ」は、必須項目ではありません。「カテゴリ」とは別に、または横断して分類したい時に使いましょう。



管理画面サイドメニュー「投稿 > カテゴリ」のページ移動するとカテゴリの設定ページに移動します。



- ① カテゴリ名を入れて下さい。 例) お知らせ
- ② URL で使用するテキストを入れて下さい。 例) news
スラッグは小文字英数字が望ましいです。
- ③ もし子カテゴリを作りたい場合は、先に親カテゴリを作ってからここで親カテゴリを選んで下さい。

「新規カテゴリを追加」ボタンを押下するとカテゴリが作成されます。

- ④ すでに作ったカテゴリを編集したい場合は、一覧のカテゴリ名をクリックすると編集画面へ移動します。

02.02 記事の新規投稿

記事を新しく書く時は、サイドメニュー「投稿 > 新規追加」かアドミンバーの「新規 > 投稿」のリンクを押下すると新規作成画面へ移動します。

02.02.01記事の設定



- ① 記事のタイトルを入れて下さい。
タイトルは 28 文字以内が望ましいです。
- ② Google の検索結果で表示される説明文を入れて下さい。
150～200 文字程度が望ましいです。
- ③ カテゴリーを設定してください。
- ④ 記事を象徴する画像を入れて下さい。
記事一覧ページや SNS でシェアされた際に表示されます。
推奨： 1200px × 630px
- ⑤ サイト内の記事一覧などに使う抜粋分を入れて下さい。

記事基本的な設定は以上です。

本文の入力を行います。

※設定は必ずしも最初にする必要はありませんので本文を入力した後、公開前に入力・編集しましょう。

02.03 ブロックの追加・削除

WordPress は、Ver.5 から本文の入力画面が大きく変更しました。
ここではよく使うであろう機能を説明します。



ブロックを追加する際は、タイトル左上にある+ボタンをクリックして下さい。

02.03.01 段落

通常文章を入れる場合はこの段落を使いましょう。

WordPress は、改行を連続して文章と文章の間にスペースを入れる事は出来ませんので段落を使ってユーザーに読みやすい文章を心がけましょう。

02.03.02 画像

画像を挿入する場合は「画像」を選んでください。



「画像」を選ぶと上記のようなメニューが出ます。

- ① 配置を選べます。左寄せ、中央配置、右寄せなどが選べます。
- ② まだアップロードしていない画像を配置する場合はこのボタンを押下してください。
- ③ すでにアップロードしている画像を選ぶ場合はこのボタンを押下してください。
- ④ もし、別サーバーなどに画像を置いている場合はこちらから URL を入力することも可能です。自身で管理していない画像を使う事は止めて下さい。

例えば、左画像の右側に文章を回り込ませたい場合は、①で左寄せを選び画像を配置し、次に段落ブロックを入れると文章を回り込ませることが出来ます。右に配置する場合も同じく「画像」「段落」の順番で配置してください。

02.03.03 見出し

見出しを適切に使い、文章のセクションング（文章のかたまり）や階層を設定することは、ユーザーに対しても Google の情報収集ロボットに対しても有益です。



HTML のルールとしては、見出しは H1～H6 までありますが、記事タイトルで H1 を使っているので本文では H2 が大見出しとなり、H3 が中見出し、H4 が小見出しと考えましょう。H5 や H6 を使うケースはあまりありません。

02.03.04 リスト

リストとは箇条書きのことです。よく使うリストとしては、順不同リスト (ul) と順番付きリスト (ol) の 2 種類があります。



① 順不同リスト

優先度や順番がない箇条書きは順不同リストを使いましょう。

例)

- ・りんご
- ・みかん

・パイナップル

② 順番付きリスト

優先度やステップなどの順番がある場合は順番付きリストを使いましょう。

例)

1. お米をとぐ
2. 水を入れる
3. 炊飯器のスイッチを入れる
4. 蒸らす

02.03.05 引用

他のサイトや文献などから引用した 경우에使います。

自身の文章なのか他社の文章なのかがわからないとユーザーは混乱します。



① 引用した文章を入れて下さい。

引用した文章は改変してはいけません。どうしても改変が必要でしたらその旨がわかるように記載して下さい。

② 出典元を入れて下さい。

出典元が Web サイトの場合はリンクを付けましょう。

02.03.06 クラシックとコードエディタ

もし、あなたが過去に WordPress を使用した事があり、旧エディタのように使いたい場合は「クラシック」を選ぶと旧エディタのブロックを作る事が出来ます。



また、もしあなたが HTML を理解している場合は右上のオプションメニューからコードエディタを選ぶ事も可能です。



固定ページの作成

固定ページの説明

コメントの管理

コメントの説明